

第49回全日本ジュニア柔道体重別選手権大会新潟県予選会
第20回全日本女子ジュニア柔道体重別選手権大会新潟県予選会
実施要項

- 1 主催 新潟県柔道連盟
- 2 主管 新潟県柔道連盟強化委員会・新潟県柔道連盟事務局・新潟県高体連柔道専門部
- 3 期日 平成29年6月24日(土)
- 4 会場 新潟市豊栄総合体育館
〒950-3322 新潟市北区嘉山488-3 TEL:025-386-7511
- 5 日程

8:30~9:00	受付	8:30~9:30	会場内練習時間
8:30~9:10	計量	9:40~	開会式
9:10~9:30	審判・監督会議	10:00~	試合
- 6 試合規定
 - (1) 国際柔道連盟試合審判規定による。◎IJFルール(2017年3月全柔連通達)
 - (2) 審判員
 - ① 審判は、主審1人、副審2人の3審制でおこない、各試合場に1人または2人の審判委員(ジュリー)を配置する。
 - ② 決勝においては、ケアシステムの映像を「技の効果」の判定に採用する場合もある。
 - (2) 試合時間は3分とする。ただし準決勝、決勝は4分とする。
 - (3) 勝敗の判定基準は、「一本」・「技有」とする。
 - (4) 指導
 - ① 「反則負け(直接または累計による)」を除き、「指導(1回目・2回目)」は相手の違いだけでは勝敗を決しない。
 - ② 「指導(1, 2回目)」は、相手のスコアにはならない。ただし、3回目は「反則負け」として相手が勝者となる。
 - (5) 延長戦(ゴールデンスコア)

定められた試合時間の終了時に、試合両者に技の評価(スコア)が無い場合、もしくはスコアが同等の場合は、「指導」の有無にかかわらず、その試合は延長戦(ゴールデンスコア方式)で勝敗を決定する。

 - ① 延長戦中に、技による評価(スコア)が与えられた時点で、その試合は終了する。
 - ② 延長戦中において、「指導」が与えられた場合、与えられた選手が相手よりも多くの「指導」を受けたことになる場合、その試合は終了する。
- 7 参加資格
 - (1) 日本国籍を有するもの。
 - (2) 選手は平成9年(1997年)1月1日以降、平成14年(2002年)年12月31日以前の出生者に限る。 ※2017年中に15歳~20歳になる者
 - (3) 選手は平成29年度全日本柔道連盟に登録した者に限る。
- 8 参加制限
 - (1) 中学生は中学校体育連盟から推薦された選手
 - (2) 高校生は新潟県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
(高校生はあらかじめ健康診断を受け、在籍する学校長の承認を必要とする。)
 - (3) 一般、大学生、高校生の参加については、推薦等の参加制限は設けない。

(4) 体重区分は男子、女子ともそれぞれ次の8階級とする。

①男子階級 100kg超級・100kg級・90kg級・81kg級・73kg級・66kg級・60kg級・55kg級

②女子階級 78kg超級・78kg級・70kg級・63kg級・57kg級・52kg級・48kg級・44kg級

9 申込方法 **所定の申込用紙を、県柔連HPからダウンロードし、**

E-mailで申込みを受け付けます。

申込み・受付の確認は下記の通りです。

〈申込み・受付確認の流れ〉

① **「県柔連HP」** から大会要項・申込用紙をダウンロードする。



② 必要事項を入力し、**下記申込先にE-mailで申し込む。**

◎**ファイル名には必ず「〇〇高校 県ジュニア申し込み」と名前をつけてください。***高校以外は所属名を



③ **「参加申込データ送付確認用紙」** をプリントアウトし、

下記「大会事務局（申込先）」にFAXで送る。

※**不備や確認事項がある場合は、大会事務局担当から問い合わせをします**ので、**携帯電話の番号等の連絡先を必ず記入してください。**



④ 申込み完了



⑤ 入力した **「申込用紙」をプリントアウトし押印（申込責任者）したものを、大会当日に持参し、受付時に提出**してください。

《大会事務局（申込先）》 〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽4-3-1

新潟向陽高等学校 吉田 理矢子

Tel 025-382-3221 Fax 025-381-1831

E-mail yoshida.riyako@nein.ed.jp

10 申込期限 **平成29年 6月 8日（木）必 着**

◎申込締切りの期日を過ぎたものは、参加出場ならび階級変更等は一切受け付けません。

11 参加料 **〈1名〉1000円**

①参加料は、大会当日の受付で納入してください。

②組み合わせ抽選後、欠場した場合も参加料を納入してください。

12 抽選会 平成29年6月11日（日） 9：30～ 新潟向陽高校 会議室

13 上位大会 各階級の優勝者を全日本ジュニア柔道選手権大会北信越予選会（7月）の新潟県代表選手とする。

14 その他 ①選手は各自傷害保険に入っておくこと。保険未加入者の加入の斡旋は行わない。
②負傷に対しては応急処置を行うが、その後の治療・保障については、主催者側では一切の責任を負わないものとする。
③その他、競技・試合以外における事故等については、主催者側では一切の責任を負わないものとする。